

# 〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 317 (通算 647 回)

2016 年 3 月 25 日 (金) ~ 26 日 (土)

策定の義務化へ ~ どうする!! ~

## AP・CP・DP ポリシーの進化と学修成果の検証 II

~ 「ガイドライン」の要点/見直し・改訂と運用/認証評価の項目追加 ~

- ※ 学修質保証の可視化と教学M/3P 制定のガイドライン/ルーブリックによるアセスメント
- ※ 策定の5ステップ/目指すべき人物像の設定/Cマップの事例/Cルーブリックの活用
- ※ 義務化に向けて/「策定・運用ガイドライン」のポイント/認証評価との関連
- ※ [玉川大] 全学及び学部ごとのポリシー策定の実際/人材養成等目標の明示とマネジメント

● 講師陣 ●

濱名 篤 氏 / (学) 濱名学院 理事長 関西国際大学 学長  
 佐藤 浩章 氏 / (国) 大阪大学 教育学習支援センター 副センター長  
 全学教育推進機構 教育学習支援部門 准教授  
 北岡 龍也 氏 / 文部科学省 高等教育局 大学振興課 課長補佐  
 菊池 重雄 氏 / (学) 玉川学園 理事 玉川大学 経営学部 教授

2016 年 3 月 25 日 (金) ~ 26 日 (土) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)

地域科学研究会  
高等教育情報センター

日 時: 2016 年 3 月 25 日 (金) 14:00~16:40  
3 月 26 日 (土) 10:00~13:00

会 場: 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)  
千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03-3230-2833

アクセス: 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」  
A1 出口より徒歩 3 分

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

参加費: A. ご一名(資料代込) 40,000 円 (消費税込)  
B. メディア参加(資料・音声 CD 送付)

41,000 円 (送料、消費税込)  
C. 高等教育同人(☆) 20,000 円 (消費税込)

※メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。

※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。

※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

☆高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認願います。

☆ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880

三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658

郵便振替 00110-8-81660

口座名 <(株) 地域科学研究会 >

※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申 込 先: 地域科学研究会・高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106

Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082

E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp

HP: <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

### 研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 317

AP・CP・DP ポリシーの進化と学修成果の検証 II

(□に✓印を) □当日参加 □メディア参加

支払方法 □郵便振替 □当日払い □銀行振込

必要書類 □請求書 □見積書

勤務先 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

連絡部課・担当者名 \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

# AP・CP・DP ポリシーの進化と学修成果の検証Ⅱ

1 日目

2016年3月25日(金)

時間	講義項目
14:00 } 15:20	<p>□ 3つのポリシーの見直しとアセスメント・ポリシーの構築 ～関西国際大学での取り組み～ (学) 濱名学院 濱名 篤</p> <p>1. 質保証についての現状と可視化の方向性                      (1) 3ポリシー改革に基づく質的転換 (2) 学修成果の可視化という流れ                      (3) 質保証の可視化の方法 (4) DPに何をどのように盛り込むか</p> <p>2. 3ポリシーの見直しと教学マネジメントの改革                      (1) 3ポリシー見直しと教学マネジメントの達成課題を考える                      (2) High Impact Practices とは?                      (3) アクティブラーニング (4) 評価の持つ重要性</p> <p>3. アメリカ西海岸における教育目標設定と検証の事例                      (1) WASCのアクセディテーション (2) サンディエゴ州立大学の事例</p> <p>4. 関西国際大学における3ポリシー見直しとアセスメントポリシー                      (1) 現在のポリシー (2) 3ポリシー制定のガイドライン                      (3) 全学ポリシーをいかに学位プログラムにカスタマイズするか</p> <p>5. ルーブリックを活用したアセスメントの可能性 (質疑応答)</p>
15:30 } 16:40	<p>□ 一貫性を持った3つのポリシー策定のための5つのステップ ～目指すべき人材像の策定/DP・AP・CPの策定/ カリキュラム・マップの事例/カリキュラム・ルーブリックの活用～ (国) 大阪大学 佐藤 浩章</p> <p>1. 3つのポリシー策定のための5つのステップ                      (1) 目指すべき人材像の設定 (2) DPの設定 (3) APの設定                      (4) CPの設定 (5) CAPの設定</p> <p>2. カリキュラム・マップの事例                      (1) チェックリスト型 (2) ツリー型                      (3) ナンバリング型 (4) デザイナーズ・エディション</p> <p>3. カリキュラム・ルーブリックの活用                      (1) カリキュラム・ルーブリックの事例 (2) 作成方法                      (3) 活用方法 (質疑応答)</p>

2 日目

2016年3月26日(土)

10:00 } 11:50	<p>□ 3ポリシーの義務化による大学改革の推進施策 ～「ガイドライン」の位置付け/策定単位/策定・運用の留意事項/認証評価～ (仮) 文部科学省 北岡 龍也</p> <p>(講義項目は、後日KKJ HPに掲載)</p> <p>(質疑応答)</p>
12:00 } 13:00	<p>□ [玉川大] 3ポリシー策定の実際と深化 ～エンrollmentMと教員意識改革への一助～ (学) 玉川学園 菊池 重雄</p> <p>1. 大学改革の一助としての3ポリシーの策定                      (1) 3ポリシー導入前の大学改革一何をめざしていたか                      (2) 3ポリシー導入時の大学改革一学修成果の測定と可視化                      (3) 3ポリシー見直し時の大学改革一学位プログラムを視野に入れて</p> <p>2. エンrollment・マネジメントの一助としての3ポリシー                      (1) 学生募集における3ポリシー策定の役割 (2) 学生の在籍継続と3ポリシー                      (3) DP(ディプロマ・ポリシー)と卒業後の社会生活</p> <p>3. 教員の意識改革の一助としての3ポリシー                      (1) 「DP(ディプロマ・ポリシー)という英語があるのですか?」と質問した教員                      (2) 履修主義から修得主義へ                      (3) アクティブラーニングの使徒に求められる研究業績一研究型教員の回心 (質疑応答)</p>